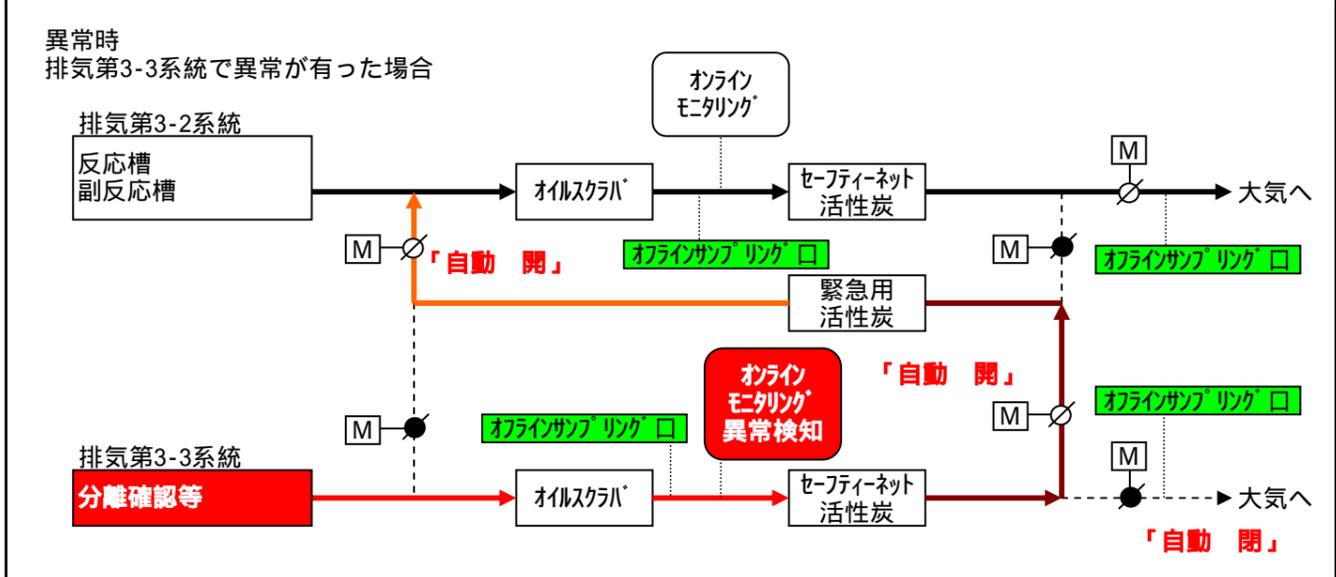
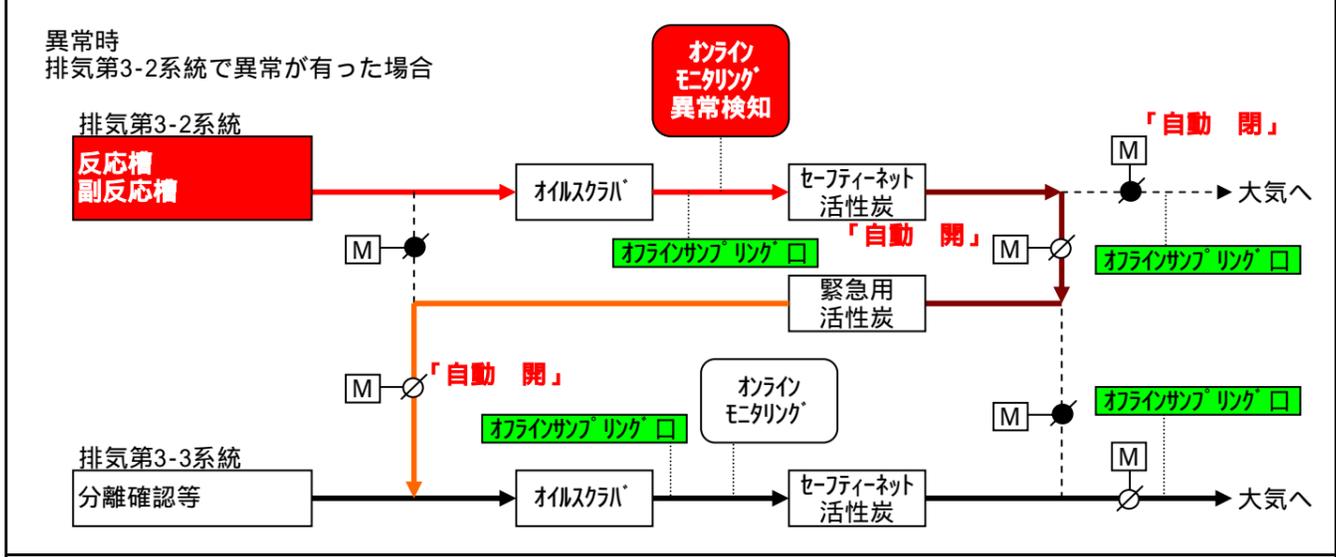
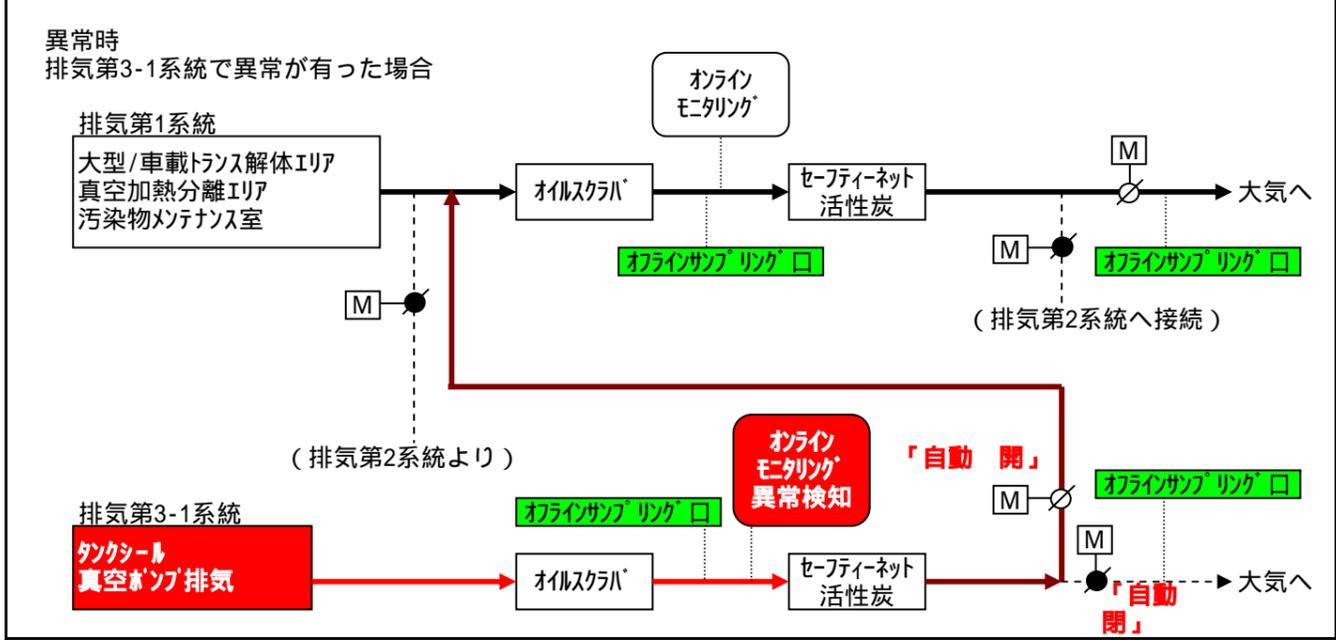
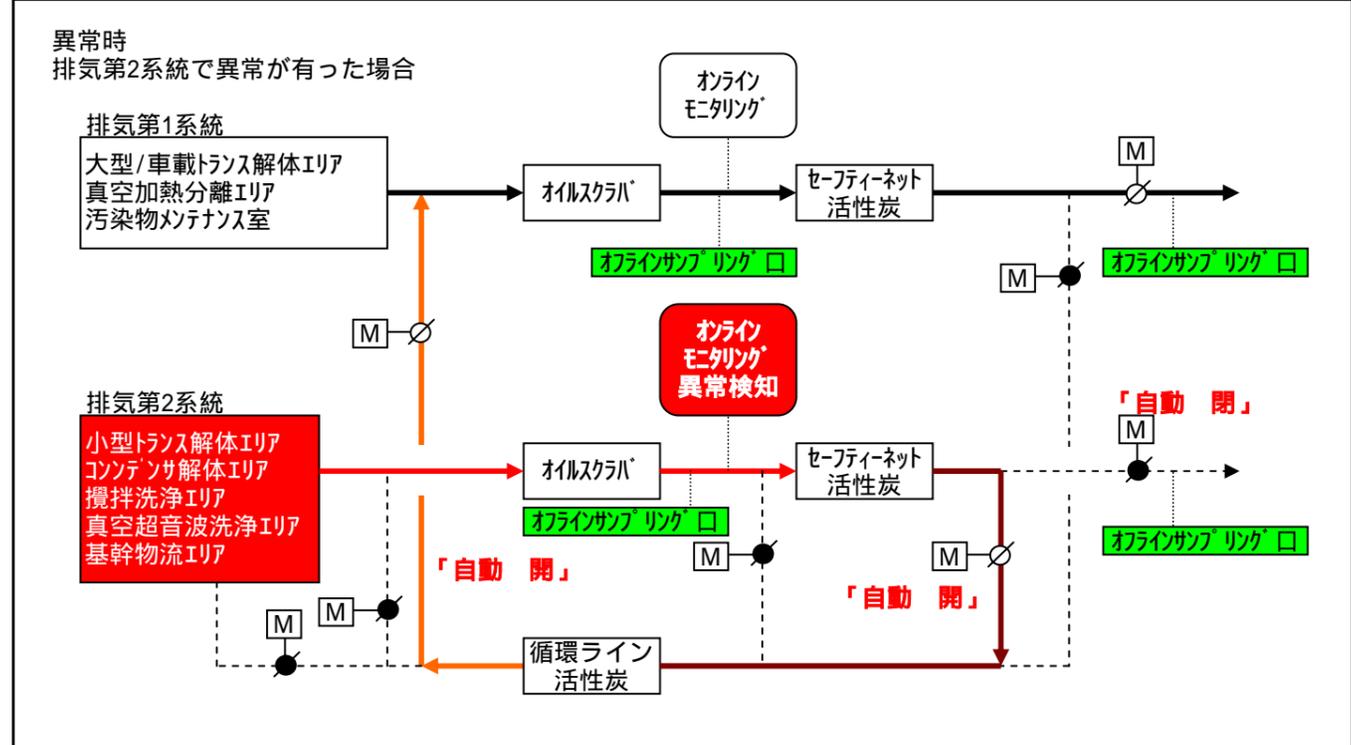
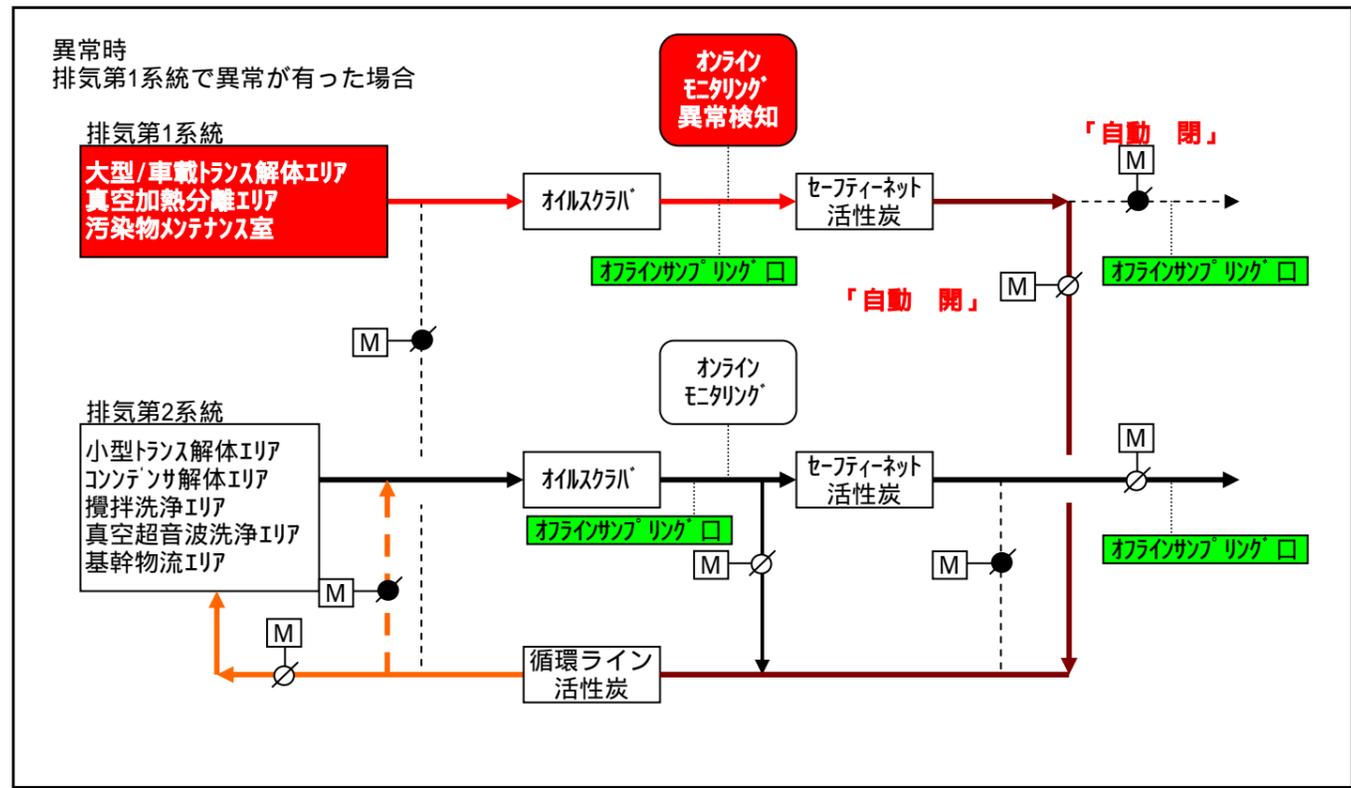
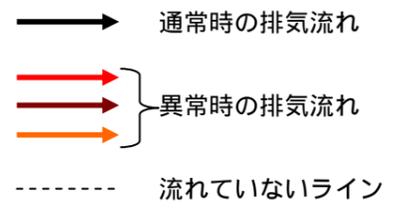


排気系統が異常時の基本的な考え方について

当初は、PCB濃度異常が生じた系統の排気は即時に遮断（排気ファン停止）することとしていたが、異常があった系統を即時停止させると、停止させないエリアとの間で負圧のバランスが崩れ、通常の流れ方向とは逆にPCBを含む排気が流れる可能性が判明した。従って、PCB濃度異常が生じた系統の排気を即時に停止させるのではなく、正常な排気系統に合流させ、さらに排気処理を通して再処理することとした。なお、異常があった系統の排気を合流させた後に、正常な系統の排気のPCB濃度に異常があった場合には、即時に全系統を停止する。



換気・空調系統が異常時の基本的な考え方について

当初は、P C B 濃度異常が生じた系統の換気排気は即時に遮断（排風機停止）することとしていたが、異常があった系統を即時停止させると、停止させないエリアとの間で負圧のバランスが崩れ、通常の流れ方向とは逆に P C B を含む排気が流れる可能性が判明した。従って、P C B 濃度異常が生じた系統の換気を即時に停止させるのではなく、正常な換気系統に合流させ、さらにセーフティネット活性炭を通すこととした。なお、異常があった系統の換気を合流させた後に、正常な系統の換気の P C B 濃度に異常があった場合には、即時に全系統を停止する。

